

R8. 7. 1～

利用のてびき

-令和8年度-



大分県立九重青少年の家

〒879-4911 大分県玖珠郡九重町大字田野 204-47

TEL 0973-79-3114 FAX 0973-79-3115

Mail a31515@pref.oita.lg.jp

<http://www.pref.oita.jp/site/kokonoe/>

～ 九重青少年の家の目的 ～

- 1 集団行動を通じて、規律、協同、友愛、奉仕の精神を養う。
- 2 自然体験活動の中でたくましい心身の発達を促し、思いやりの心を育てる。
- 3 集団生活を通じて社会性や自主性を養う。
- 4 自然の美しさや厳しさにふれ、自然に親しむ心や感動する感性を培う。

～ ご利用にあたって ～

- 1 利用できる団体
 - (1) 大分県が定める以下の団体
 - ① 学校行事で利用する小学校、中学校及び高等学校（特別支援学校の小学部、中学部、高等部を含む）の児童生徒とその指導者
 - ② 青少年団体の構成員とその指導者
 - ③ 社会教育関係団体の構成員とその指導者
 - ④ その他、所長が認めたもの
 - (2) 当施設が定める「標準生活時間」（利用のてびき 11 ページ）に則った活動にご協力いただける団体
 - (3) 研修目的が明確で、当施設での具体的な研修計画を定める団体
- 2 利用できない日
 - (1) 年末年始（12月29日～1月3日）
 - (2) その他、所長が特に必要と認める日（天災その他のやむを得ない事情による休館等）
- 3 お申込み可能な時期
 - ご利用希望日の1年前から20日前まで
- 4 利用を許可できない場合
 - (1) 秩序又は風俗を乱すおそれがあるとき
 - (2) 青少年の家の施設、設備及び教材教具を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき
 - (3) 営利を主たる目的として利用しようとするとき
 - (4) 前の(1)～(3)に掲げる場合のほか、利用させることが不相当と認められるとき
- 5 その他
 - ① 利用のお申込み、入所から退所までの日程及び活動内容、活動場所等については、所員と相談しながら決定していきます。
 - ② 活動の準備や片付け、清掃などは利用者自身が行うセルフサービスとなります。

目 次

施設全景	p 3
施設について ・「九重青少年の家」とは ・各種施設・設備・施設配置図・館内案内図	p 4～7
ご利用について ・利用できる方 ・利用できる日 ・手続きの流れ ・申込内容の変更 ・利用のキャンセル ・各種書類様式	p 8
ご利用の準備 ・プログラムの作成 ・事前打合せ ・プログラムの決定 ・プログラムの調整 ・プログラムの変更 ・携行品 ・その他	p 9
入所から入室まで	p 10
利用中の生活 ・標準生活時間 ・生活上の留意事項	p 11・12
退室から退所まで ・清掃・片づけ ・退所点検 ・書類提出 ・支払い ・退所式	p 13
健康と安全 ・健康・安全 ・救急時 ・近隣医療機関	p 14
食事の申込み・変更・食堂利用等 ・申込み ・食数の変更 ・その他	p 15・16
経費一覧	p 17・18
活動一覧	p 19
活動プログラム例	p 20
清掃分担一覧	p 21
寝具の取り扱い	p 22
周辺マップ	p 23

九重青少年の家施設全景



施設について

「九重青少年の家」とは

自然体験や集団宿泊体験などの様々な体験活動の機会を提供することを通して、主体性や協調性等の「生きる力」を身につけた、新しい時代を切り拓く心豊かでたくましい青少年の育成を図るとともに、家族のふれあいや生涯学習の場として、青年・成人に充実した生活の支援を図ることを目的とする教育施設です。

各種施設・設備

1 本館管理研修棟・宿泊棟



宿泊室：38室（各室8人）



指導者室：4室（各室4人）



プレイホール（24m×25m）



研修室（約100人、2分割可）



視聴覚室（179席）



ふれあい広場（約40人）



談話室（約40人）



プラネタリウム室（133席）



食堂（220席程度）



浴室：男女各1室（各30人）



小浴室：



保健室：

2 スタードーム棟



スタードーム研修室（約100人）



スタードーム（200mm屈折望遠鏡）

3 キャンプ場



管理棟（事務室・用具倉庫）



炊飯棟：2棟 40竈



活動センター
1階：活動室 約80人
2階：会議室 約20人
和室6畳



営火場



4 その他の施設



アスレチックコース
（31ポイント）



多目的広場
（70m×70m）



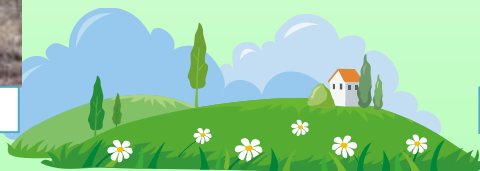
おにぎり山トレッキングコース



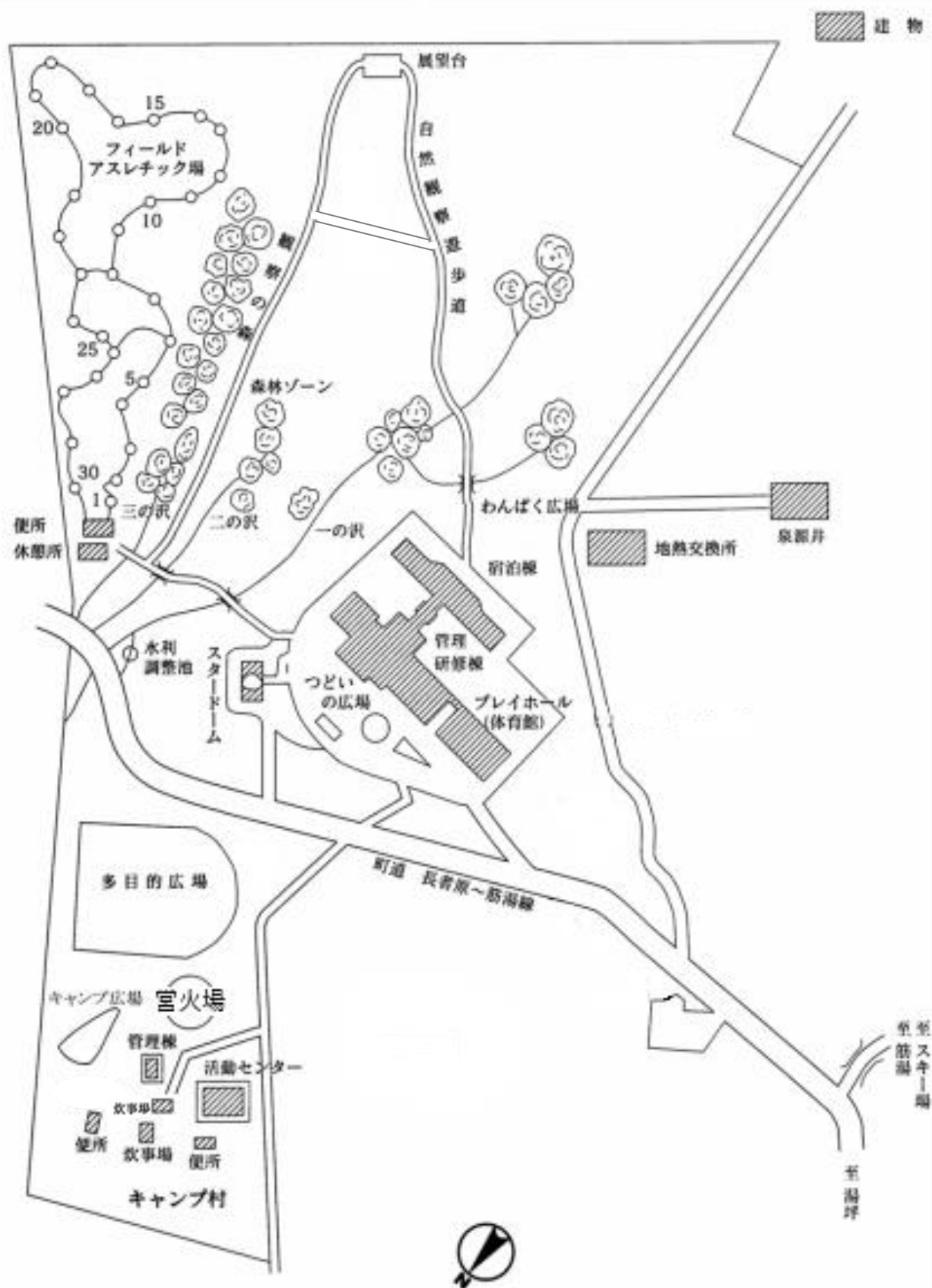
自然観察遊歩道



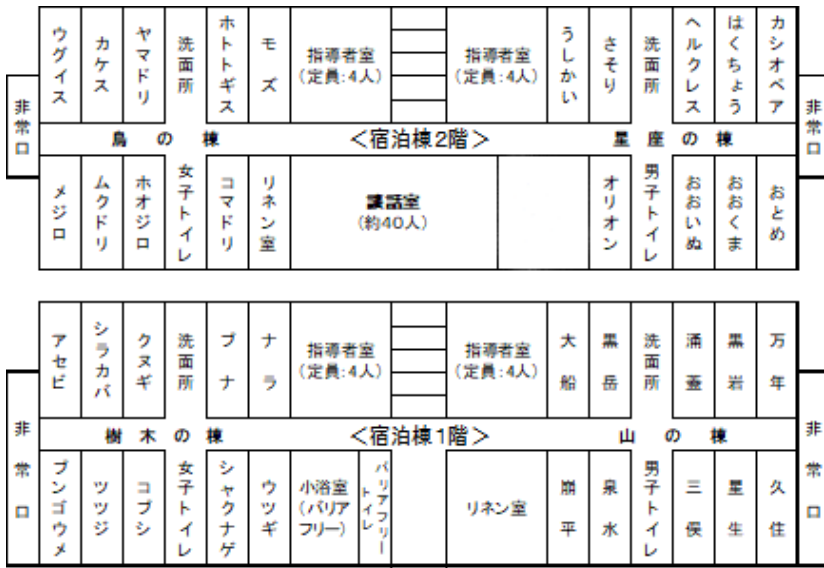
観察の森



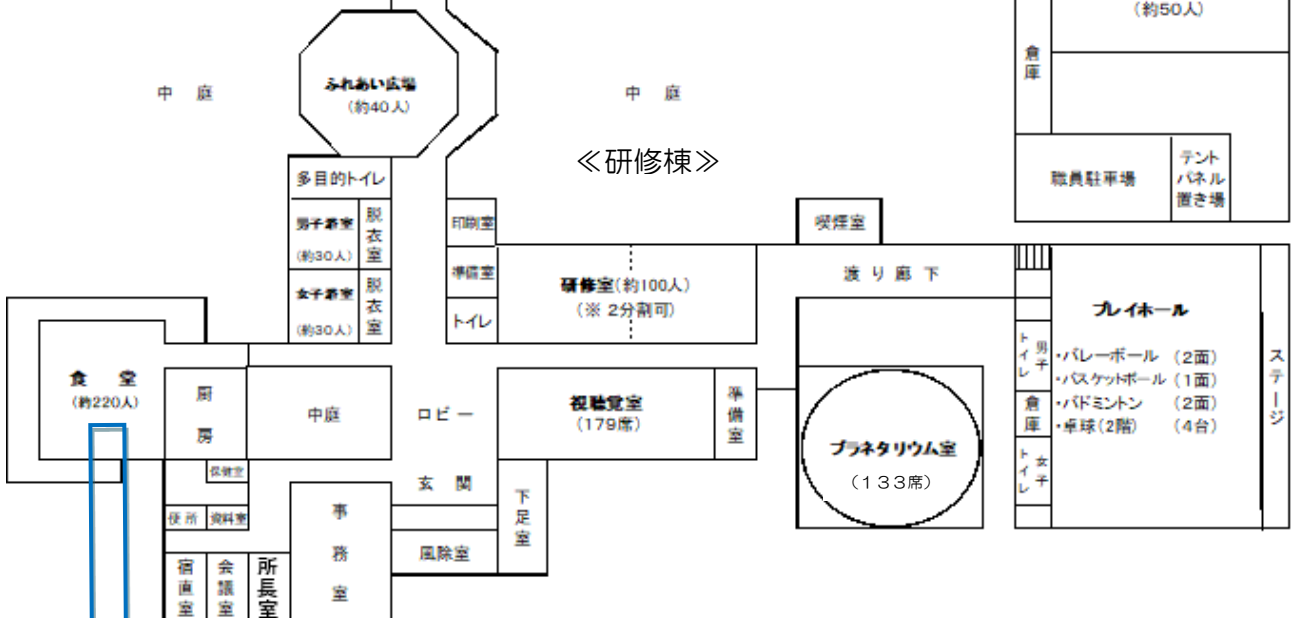
施設配置図



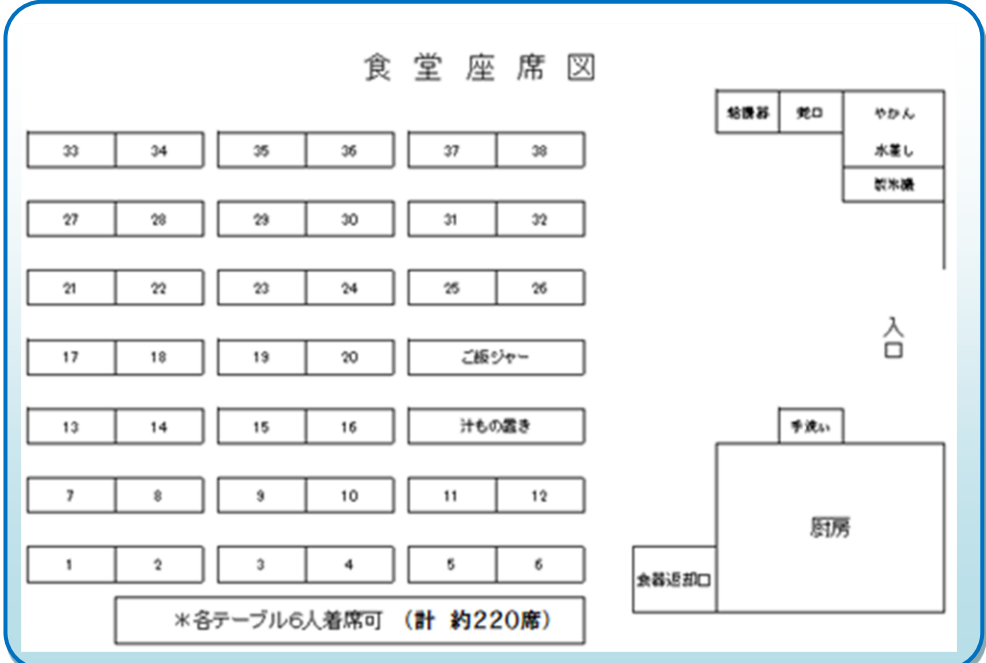
本館館内図



宿泊棟収容定員：320人
 2階：144人(8人×18室)
 ※指導者：8人(4人×2室)
 1階：160人(8人×20室)
 ※指導者：8人(4人×2室)



食堂見取図



ご利用について

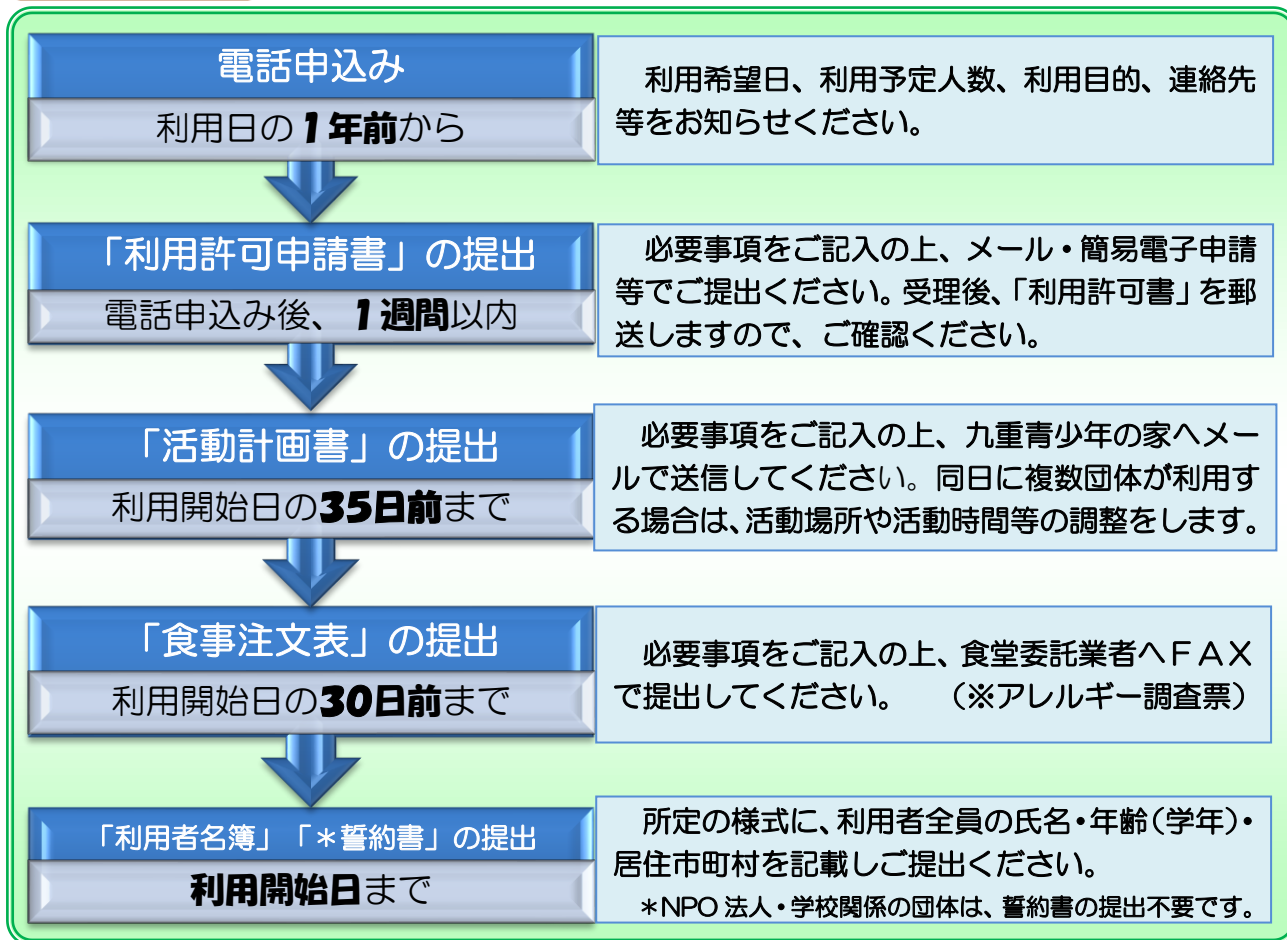
利用できる団体

本てびき P.1 をご覧ください。

利用できる日

休業日（12月29日～1月3日）及び所が特別に定めた日を除いた日にご利用できます。

手続きの流れ



各種書類様式

上記の手続きに必要な様式は、当施設の[ホームページからダウンロード](#)することができます。

申込内容の変更

利用期日や大幅な利用人数の変更等が生じた場合は、早急にご連絡いただき、「**利用許可変更承認申請書**」に必要事項をご記入の上、ご提出ください。

利用のキャンセル

やむを得ず利用を取り消す場合は、早急にご連絡いただき、「**利用中止届**」に必要事項をご記入の上、ご提出ください。食費についてはキャンセル料が発生する場合があります。

ご利用の準備

プログラムの作成

- 1 活動の**目的・目標**を明確にしてください。
 - 2 施設や設備、自然環境の特性を活かしてください。
 - 3 研修者の人数や実態を十分考慮して「ゆとり」をもった計画を立ててください。
 - 4 **雨天時**の活動も必ず計画してください。
 - 5 各活動の指導は、**引率指導者**が行ってください。（活動によっては、所員の説明のみの場合があります）
- ※ プログラムの作成にあたってご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

事前打合せ

安全で効果的な活動を展開するために推奨していますので、希望日を電話でお知らせください。
また、その際に施設の下見を行ってください。

プログラムの提出

「活動計画書」を九重青少年の家へ、35日前までにメールで、送信してください。
あわせて「食事注文表」を食堂委託業者へFAXで、提出してください。

プログラムの調整

希望する活動内容・施設・時間等について、他団体等との調整が必要な場合は、当施設から連絡いたします。

プログラムの変更

活動・施設・時間等の変更が生じた場合には、直ぐにお知らせください。
なお、すでにプログラムの調整が終了している場合、変更をお受けできないことがあります。

携行品（例）

- (1) 以下の品目を参考に、目的に応じて持ってきてください。

上履き →災害時、避難する際の安全確保のためにも必要です。ご準備ください。

洗面用具 長袖シャツ 長ズボン 着替え

サブザック 水筒 雨具 下着

防寒具 レジャーシート 筆記用具 帽子

ビニール袋 救急用品 ドライヤー（各部屋1つ）

【野外炊飯】

食器 スプーン 着火器具

クレンザー 布巾 軍手



- (2) 携行品には必ず**記名**し、管理は各自で責任をもって行ってください。

その他

傷病者の病院等への**緊急搬送用車両**をご用意ください。

入所から入室まで

到着前

- (1) 事務所での受付時間は「9:00～17:00」の間です。
入所時刻は「**12:00～16:30**」
退所時刻は「**9:00～13:00**」を基本とします。
都合により、上記の時間帯以外の入退所を希望する場合は、下記①～③をご了承ください。
- ① 午前中の施設利用は前日入所団体、午後は当日入所団体が優先となります。
② 初日午前中の活動につきましては、活動30日前まで確定できません。
③ 初日午前中の活動につきましては、自主活動となります。
- (2) 出発前に、利用者の**最終確定人数**をご連絡ください。
(3) **到着時刻が予定と前後する場合は**、ご連絡ください。

到着

- (1) 乗用車は、正面玄関前の駐車スペースに駐車してください。
(2) **バス**は、正面玄関前で乗客を降ろし、**駐車場ロータリー付近**に駐車してください。

オリエンテーション会場へ

オリエンテーション (約20分)

- 施設の利用方法等の説明を行います。
※入所式を計画している団体の方は、事前に所員と打合せを行ってください。

宿泊室移動

- (1) 宿泊室への入室は、**13:00以降**です。

活動開始

- 引率指導者の指導で、活動を始めてください。

団体代表者の方は事務室へ

入所手続き (約15分)

- (1) 必要書類の受渡し
[施設→団体担当者]
①部屋割り図
②利用アンケート 等
[団体担当者→施設]
①宿泊者名簿 (未提出の場合のみ)
②研修のしおり (1部)
(2) 利用者数・食事数・宿泊室・経費の支払方法・活動プログラム等の確認
※ 宿泊室の鍵が必要な場合は、お申出ください。

シーツ類の配布

- 以下のシーツ類を、宿泊棟1階ホール シーツ等配布場所でお取りください。
(一人当たりの数量：シーツ2枚、枕カバー1枚)
机の上に団体名を記入した表札を、置いています。確認の上、利用者への配布をお願いします。
※4泊以上宿泊利用される団体は、衛生面を考慮し途中でシーツ及び枕カバーの交換していただきます。
その際は新たにシーツクリーニング代をいただきますので、ご了承ください。

九重青少年の家の生活

標準生活時間

時刻	内容
6:30	起床・洗顔
7:00	朝食 *7:30も可能
8:00	清掃・片付け 指導者による 部屋点検 荷物移動・活動準備
8:40	所員との退所点検
9:00	午前の活動
12:00	昼食 *11:30と12:30も 選択可能
13:00	活動準備
13:30	午後の活動
16:00	自由時間
17:30	夕食 18:00も可能
18:30	活動準備
19:00	夜の活動
20:30	班長・班会議 ふりかえり等
21:00	就寝準備
22:00	消灯・就寝

- ① 起床時刻は、午前**6：30**（通年）です。
- ② 起床時刻までは、**起き出さない**ようにしてください。

- 【各食共通 p15・16】
- ① 食事は、セルフサービス方式です。
 - ② 団体ごとに、指定された時間に入室してください。
 - ③ 団体ごとに、指定されたテーブルについてください。
 - ④ 食事終了後は、テーブルごとに食器類やテーブルの片づけを行ってください。

- ① 宿泊室や担当場所の清掃を行ってください。（p21 参照）
- ② 指導者（先生）による部屋点検を事前に実施してください。
- ③ 「退所点検」前に**荷物を指定された場所へ移動**してください。
- ④ 所員による退所点検
（再点検や、やり直しがないようにご協力お願いします。）

各活動については、職員と打合せの上、**引率指導者による指導**を行ってください。
所員は、活動の説明・補助等の支援を行います。



- ① 団体ごとに、**指定された時間内**に入浴してください。
- ② 引率指導者は、必ず**入浴後の忘れもの等**点検を行ってください。

所員の対応は天体観測を除き、20時までになります。

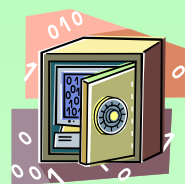
- ① ベッドメイキング、歯磨き、用便等を行ってください。
- ② 必ず**シーツ（2枚）と枕カバー**を使用してください。

- ① 引率指導者の方は、**就寝指導**を徹底してください。
- ② 未入浴の引率指導者の方の入浴は、**23:00**までです。

生活上の留意事項

1 貴重品について

- (1) 貴重品は、**指導者室の金庫**に入れて管理してください。
- (2) 宿泊室の鍵が必要な場合は、事務室にお申出ください。



2 飲食について

- (1) **宿泊室での水分補給以外の飲食はできません。**

3 ゴミについて

- (1) **全てお持ち帰りください。**
- (2) **持参弁当のカラ（可燃物に限る）・生ゴミ等は、持参したゴミ袋（45～90L程度）にまとめて、事務室までお持ちください。**
- (3) **当施設の食堂が提供した弁当の容器等**については、弁当受渡時の包み・ビニール袋に入れ、事務室までお持ちください。

4 洗濯について

- (1) 各洗面所に洗濯機と乾燥機がありますので、ご自由にお使いください。
- (2) 洗剤は設置しておりませんので、各団体でご用意ください。
- (3) 利用できる時間は、**6時30分から22時まで**です。
22時～翌朝6時30分は、他の方の睡眠の妨げとなりますので、ご利用できません。



5 宿泊室の照明・電源について

- (1) 消灯時刻の後は、**引率者が消灯確認**を行ってください。
- (2) **ヘアドライヤー**を使用する場合は、宿泊室の**専用コンセント**（各室1箇所）のみをご使用ください。他のコンセントを使用すると、ブレーカーが落ちます。



6 寝具について

- (1) 寝具が汚れた場合（おねしょ等）は、該当寝具をリネン室内に置き、必ず事務室までご連絡ください。
- (2) シーツ以外の寝具については、別途クリーニング代が発生いたします。（p17参照）
- (3) ベッドメイキングと片づけ方については、p22をご覧ください。
- (4) 退所点検前に、必ず指導者（先生）は、寝具が正確にたたまれているか、確認してください。

7 その他

- (1) 施設・設備・器物等を破損した場合や修理が必要な箇所に気づかれた場合は、事務室までご連絡ください。
- (2) **節水・節電**にご協力ください。
- (3) **喫煙室**を除き敷地内は禁煙です。
- (4) 火の後始末には、十分ご注意ください。

退室から退所まで

清掃・片付け

1 シーツについて

- (1) 使用したシーツと枕カバーは、1階シーツ等配布場所 長机下にある所定の返却袋に入れてください。
- (2) シーツは大きい方のコンテナの返却袋に、枕カバーは小さい方のコンテナの返却袋に、**たたまずに丸めて**入れてください。

2 宿泊室について

- (1) 寝具類は、p22の「寝具の取り扱い」に沿って、片づけを行ってください。
- (2) ロッカーに入っている清掃用具（向かい合った2部屋分）を使って、清掃を行ってください。
- (3) 各部屋のゴミ箱のゴミは、洗面所のゴミ箱に入れてください。
- (4) 枕元のハンガーは、そろえて奥の壁側によせて掛けてください。
- (5) カーテンは開け、タッセル（紐）で束ねてください。
- (6) 机を部屋の中央に置いてください。
- (7) 窓を施錠してください。
- (8) 各部屋の入口の扉は、開けておいてください。
- (9) 各自の荷物は、入所手続きの際に確認した場所へ移動してください。

3 共有場所について

- (1) p21の「清掃分担表」に従って、清掃を行ってください。ただし、団体の人数や年齢構成等により、割り振りが困難な場合は、省略しても構いません。
- (2) 各清掃場所の清掃用具は、プレイホール、研修室、視聴覚室、宿泊棟1・2階リネン室、男女浴室脱衣場、玄関横下足室の各ロッカー内にあります。

退所点検

- (1) 所員による点検時間は、**8：40～9：00**です。
- (2) 団体の担当者の方は、上記の「清掃・片づけ」に沿って、確認を行ってください。
- (3) 確認が終了したら、**各部屋に一人待機した状態**で、事務室へ連絡をして、職員とともに最終点検を行ってください。

支払い

- ・退所日の**9時以降**、使用料・シーツクリーニング代・活動費・入湯税を事務室でお支払いください。
- ・食費は**食堂委託業者から連絡のある振込手続きに応じてお振込み**してください。詳細は、p17・18をご覧ください。

退所式

退所式を計画している団体の方は、**事前に所員と打合せ**を行ってください。

※お帰りの際に、「**利用アンケート**」を事務室へ提出してください。

健康と安全

健康・安全

- (1) うがい・手洗いの励行など、感染症対策にご留意ください。
- (2) 火災・地震等に備えて、入室後直ぐに避難経路（宿泊室に避難経路を掲示しています）、消火器の位置を確認してください。
- (3) 緊急事態が発生した場合は、適切に対応するとともに、事務室へお知らせください。
- (4) 野外では、子どもたちだけで単独行動をとらないように指導してください。
- (5) 野外活動の際は、雨具等を携行し、天候の急変に備えてください。
- (6) 危険生物等を見つけた場合は、いたずらに騒いだりしないよう指導してください。
また、むやみに草むらに入らないよう指導してください。
- (7) 保健室は使用できますが、医薬品の提供はできません。

救急時

- (1) 医療機関への搬送・引率は、指導者に行っていただきますので、搬送・引率用の乗用車を準備してください。
- (2) 救急車を要請した場合は、事務室・宿直室へお知らせください。（24時間対応）

近隣医療機関

飯田高原診療所	住所	玖珠郡九重町大字田野 1271
	電話	0973-79-2138
	所要時間	10 分
	診療科目	内科
矢原医院	住所	大分県玖珠郡九重町右田 1028-1
	電話	0973-77-6121
	所要時間	30 分
	診療科目	内科 胃腸科 小児科 外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科
(九重町) 友成医院	住所	大分県玖珠郡九重町町田 557-1
	電話	0973-78-8811
	所要時間	30 分
	診療科目	内科 外科 小児科 皮膚科
小中病院	住所	大分県玖珠郡玖珠町塚脇 123
	電話	0973-72-2167
	所要時間	40 分
	診療科目	内科 外科 小児科 整形外
(玖珠町) 友成医院	住所	大分県玖珠郡玖珠町塚脇 128-2
	電話	0973-72-0330
	所要時間	40 分
	診療科目	内科 脳神経外科 小児科 産婦人科 リハビリテーション科 麻酔科
玖珠記念病院	住所	玖珠町大字塚脇 633 番地の 2
	電話	0973-72-1127
	所要時間	40 分
	診療科目	内科・外科 消化器外科・内科(胃腸内科) リウマチ科 リハビリテーション科
協心橋病院	住所	大分県玖珠郡玖珠町帆足 357 番地 1
	電話	0973-72-2135
	所要時間	40 分
	診療科目	内科 外科 整形外科 リハビリテーション科
岩男病院	住所	大分県由布市湯布院町川上 3059-1
	電話	0977-84-3101
	所要時間	40 分
	診療科目	内科 外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科 リハビリテーション科
済生会日田病院	住所	大分県日田市三和 643-7
	電話	0973-24-1100
	所要時間	60 分
	診療科目	内科 血液内科 外科 脳神経外科 腎臓内科 小児科 整形外科 形成外科 皮膚科 婦人科 リハビリテーション科 放射線科 歯科口腔外科 麻酔科

食事の申込・変更等

申込み

所定の「食事注文表」に必要事項をご記入の上、**利用開始日の30日前までに**、食堂委託業者へ**FAX**で提出してください。（様式は、HPからダウンロードできます）

食数の変更

食数等の変更は、以下の期限までに行ってください。**期限を過ぎた変更はできません**ので、ご注意ください。（※期限前の注文数の料金を頂きます。）

- (1) 定食の注文数の変更について
○変更は利用開始日の**6日前**まで
- (2) お弁当の注文数の変更について
○変更は、利用開始日の**6日前**まで
- (3) 野外炊飯からの食事形態の変更について
○野外炊飯から食堂調理のカレーへの変更は、**できません**。
- (4) 利用中止時の全食事のキャンセルについて
○利用開始日の**6日前の12:00以降**の食事のキャンセルは、**全額キャンセル料金**が発生します。
詳細は、食堂委託業者へお問い合わせください。

※利用中止の理由が以下の4つの条件の時、期限前の注文数の50%の料金を頂きます。

- ①九重町又は利用団体の所在地に気象警報が発令され、入所が困難であると利用団体から申し出があった時
- ②九重町又は利用団体の所在地で地震が発生し、入所が困難であると利用団体から申し出があった時
- ③大分県又は利用団体の所在地に台風の接近が予想され、入所が困難であると利用団体から申し出があった時
- ④インフルエンザ等の感染症が原因で集団感染が利用団体内で発生し、入所が困難であると利用団体から申し出があった時

その他

1 食物アレルギー等について

- (1) **食物アレルギー**等がある場合は、「食事注文表」の「通信欄・食物アレルギー調査票」にご記入の上、**利用開始日の30日前までに食堂委託業者へ提出**してください。
※30日前までに提出できない場合は、食堂委託業者へ連絡してください。
- (2) 食事について詳細な打合わせ等が必要であれば、下記へ連絡してください。

2 水分の補給について

飲料水は施設内のどの水道からでも補給できます。食堂で補給する場合は、**食事時間内**に行ってください。

3 問合せについて

食数の変更やアレルギー対応食やその他の食事に関するご不明な点は、食堂委託業者へお問い合わせください。

食堂委託業者

株式会社ラヴィング Green フードサービス 〒870-0901 大分市西新地 1 丁目 6 番 1 8 号
TEL : 097-552-2120、 FAX : 097-553-0380

食堂利用についてのお願い

すべてセルフサービスです。

ご飯・お汁・スープ等は、団体毎に準備していますので、ご自由につき分けてください。

準備

- 1 団体ごとに指導者の指示で、予定時刻になったらそろって入室してください。
- 2 手洗い場で石けんを使って、ていねいに手を洗ってください。
- 3 各自で棚のトレーを1枚ずつとり、茶碗・はし・おかずの皿を一つずつ載せて進んでください。
※アレルギー対応食を予約された方は、団体の担当指導者同伴で列の先頭に並んでください。
- 4 団体名を記入したプレートが置かれたテーブルに座ってください。

かたづけ

- 1 片付けは、班またはグループごとにまとめて片付けることを原則とします。
- 2 食器はシャワーで洗い流し、奥のシンクに入れてください。
- 3 トレーは洗わずに、トレー返却棚においてください。
汚した場合もそのまま返却してください。
- 4 水差し、きゅうす、台拭きは水槽前の白テーブルまたは、給湯器前の茶色のテーブルにお返しくください。
水差し、きゅうす、台拭きは、食堂内でのみご利用できます。

その他

- 1 食堂をスムーズにご利用いただくために、片付けは食べ終わった班またはグループごとにさせていただくようご協力お願いします。
- 2 「のり」や「ふりかけ」、「デザート」等のお持ち帰りは、できません。

経費一覧

1 宿泊棟宿泊に伴う経費

利用者区分		使用料 (1人1泊)	シーツクリーニング代 (1人分)	入湯税 (1人1泊)	暖房費 (11~3月) (1人1泊)
小学生未満の子ども、保育園・幼稚園で利用する場合の保育士・教職員		無料	390円	無料	無料
県内	小・中学生と小・中学校で利用する場合の教職員	420円			
	高校生と高等学校で利用する場合の教職員	520円			
	青少年団体構成員（高校生以下は上記区分）と指導者、大学生	1,040円			
県外	社会教育団体構成員（大学生以下は上記区分）と指導者	1,400円		100円	80円
	その他のもの	210円		無料	
	小・中学生と小・中学校で利用する場合の教職員	620円			
	高校生と高等学校で利用する場合の教職員	790円			
	青少年団体構成員（高校生以下は上記区分）と指導者、大学生	1,550円		100円	
その他のもの	2,100円				

※4泊以上宿泊利用される団体は、衛生面を考慮し途中でシーツ及び枕カバーの交換することになります。その際は新たにシーツクリーニング代をいただきます。ご了承ください。

2 食費

種別	金額			
	定食		弁当	野外炊飯
	幼児	小学生以上		
朝食	740円	780円	700円	840円
昼食	860円	900円		
夕食	1,000円	1,040円		
3食合計	2,600円	2,720円		

3 寝具クリーニング経費

以下の経費については、使用によりクリーニングの必要が生じた場合は実費を、お支払いください。

品目	単価
掛布団	4,950円
包布	165円
毛布	880円
ベッドパッド	880円
スポンジマット	3,300円
枕	880円

4 活動に伴う経費

種 別	単 位	金 額
プラホビー	1 枚	100円
バードコール	1 個	130円
勾玉	1 個	170円
キャンドルファイヤー用ロウソク	1 本	10円
炊飯用薪	1 束	200円
キャンプファイヤー	1 組	薪代×使用束数

5 日帰り利用に伴う経費

利用施設	利用者区分	使用料	利用単位	暖房使用料 (11月～3月)
全 施 設	小学生未満の子どもの団体 県内の小・中学校の団体	無 料		無 料
視 聴 覚 室 スタードーム研修室	県外の小中学校の団体	230円	1時間 あたり	92円
	高校生・青少年団体 その他のもの	470円		188円
第 1 研 修 室 第 2 研 修 室	県外の小中学校の団体	80円		32円
	高校生・青少年団体 その他のもの	110円		44円
プ レ イ ホ ール	県外の小中学校の団体	420円		168円
	高校生・青少年団体 その他のもの	830円		332円
プ ラ ネ タ リ ウ ム	県外の小中学校の団体 高校生・青少年団体	110円	1人1回	
	その他のもの	240円		

活動一件

区分	No.	活動名	場所	時期 (期間)	所要 時間	可能 人数 (上限)	期待される効果							教科との関連(例)		職員による 指導形態	
							人間 関係を 深める	観察 を深める	自然 に親し む	環 境に ついて 学ぶ	挑 戦や 耐力 を養 う	創 造性 を養 う	教 養を 高める	教科	学年		
自然 体験 活動	1	おにぎり山 ウォークラリー	おにぎり山コース	通年	2~3	200	◎	◎	◎	○	◎			体育 特別活動	全学年 全学年	□	
	2	展望台 ウォークラリー	敷地内コース	通年	2	200	◎	◎	◎	○	◎			体育 理科 特別活動	全学年 全学年	▲	
	3	オリエンテーリング	敷地内コース	通年	2~3	200	◎	◎	◎	○	◎			体育 特別活動	全学年 全学年	□	
	4	野外炊飯	キャンプ場	4~ 9月	3~4	80	◎	◎	○	◎	○			家庭科 特別活動	小5年~ 全学年	□	
	5	雪すべり	中庭	積雪時	1~2	100			◎		○			体育 特別活動	全学年 全学年	□	
	6	ネイチャービンゴ	敷地内コース	通年	2	80	◎	◎	◎	○	◎			体育 理科 特別活動	全学年 全学年	▲	
	7	いきもの 調査	敷地内 沢及び観察の森周 辺	通年	1.5	80	◎	◎	◎	○	◎			体育 理科 特別活動	全学年 全学年	▲	
	8	沢のいきものしらべ	敷地内沢	通年	1~1.5	30			◎	○	◎			なし	未就学 児	□ ▲	
	9	登山	九重山系	4~ 11月	5~7	適宜	◎	○	◎	○	◎			体育 特別活動	全学年 全学年	▲	
	10	自分で作る! おにぎり山登山計画	敷地内および おにぎり山	4~ 11月	2~2.5	適宜	◎	○	◎	○	◎			体育 特別活動	全学年 全学年	▲	
	11	おにぎり山 トレッキング	敷地内および おにぎり山	4~ 11月	2~2.5	適宜	◎	○	◎	○	◎			体育 特別活動	全学年 全学年	▲	
	12	ハイキング	飯田高原周辺等	通年	適宜	適宜	○	◎	◎	○	○			体育 特別活動	全学年 全学年	▲	
	13	ナイトハイク	キャンプ場または 敷地外	通年	1	適宜			◎	○				特別活動	全学年	▲	
	14	双眼鏡で天体観測	敷地内	通年	0.5~1	40			◎	○			◎	理科 特別活動	小4年~ 全学年	□ ▲	
	15	天体観測	つどいの広場	通年	0.5~1	40			◎	○			◎	理科 特別活動	小4年~ 全学年	□ ▲	
交 流 体 験 活 動	16	キャンプファイヤー	篝火場	4~ 9月	1~2	80	◎	◎	○			○		特別活動	全学年	□	
	17	キャンドルファイヤー	レイホール、 研修室等	通年	1~2	300	◎	◎					○		特別活動	全学年	□
	18	チームワーク研修 イニシアティブゲーム	レイホール、 研修室	通年	適宜	30	◎	◎			◎				体育 特別活動	全学年 全学年	□
ス ポ ー ツ 活 動	19	フィールド アスレチック	アスレチックコース	通年	1~2	300	○	○	○		◎			体育 特別活動	全学年 全学年	▲	
	20	スキー	くじゅう森林公園 スキー場	スキー場 営業時	4~	適宜	○	○	○		◎			体育 特別活動	全学年 全学年	▲	
	21	ソフトバタンク	レイホール、 研修室等	通年	適宜	60	◎	◎						体育 特別活動	全学年 全学年	□	
	22	スラックライン	ふれあい広場	通年	適宜	10	○	◎						体育 特別活動	全学年 全学年	▲	
	23	軽スポーツ	レイホール、 多目的広場等	通年	適宜	適宜	○	◎			○			体育 特別活動	全学年 全学年	▲	
文 化 活 動	24	プラネタリウム	プラネタリウム室	通年	0.5~1	140			○	◎			◎	理科 特別活動	小4年~ 全学年	■	
	25	学習プログラム (日周・年間運動等) プラネタリウム	プラネタリウム室	通年	0.5~1	140			○	◎			◎	理科 特別活動	中学生	■	
	26	簡易炊飯	研修室	通年	3~4	40		◎		◎	○			家庭科 特別活動	小5年~ 全学年	□	
	27	バードコール工作	工作室等、 (研修室でも可)	通年	1~1.5	35			○		○	◎		図工 特別活動	全学年 全学年	□	
	28	ブラホビー工作	視聴覚室、 研修室等	通年	1~1.5	100					○	◎		図工 特別活動	全学年 全学年	□	
	29	勾玉工作	工作室	通年	1.5~2	35					○	◎		社会 図工	小6年~ 全学年	□	
	30	どんぐりアート	研修室等	通年	1.5~2	15			○		○	◎		図工 特別活動	全学年 全学年	□	

プログラム例

I 1泊2日 自然体験型

	7月1日(木曜日)		7月2日(金曜日)	
	晴天時	雨天時	晴天時	雨天時
6:30	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 長者原タデ原湿原散策 ビジターセンター内学習 </div>		起床・洗面床上げ	
7:00			朝のつどい(自主活動)	
7:30			朝食	
8:00			清掃・荷物移動 退所点検 8:40~	
9:00			野外炊飯	
10:00			昼食	
11:00			野外炊飯片付け	
12:00			退所式 (退所予定時刻 13:00)	
13:00	持参弁当			
14:00	入所式オリエンテーション			
15:00	オリエンタリング	仲間づくり レクリエーション		
16:00	ふりがえり			
17:00	夕べのつどい(自主活動)			
17:30	夕食			
18:00	活動準備			
19:00	プラネタリウム 天体観測	プラネタリウム		
20:00	入浴・休憩			
21:00	班会議・就寝準備			
22:00	消灯・就寝			

II 1泊2日 環境教育型

	6月1日(火曜日)		6月2日(水曜日)	
	晴天時	雨天時	晴天時	雨天時
6:30	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 八丁原地熱発電所見学 </div>		起床・洗面床上げ	
7:00			朝のつどい(自主活動)	
7:30			朝食	
8:00			清掃・荷物移動 退所点検 8:40~	
9:00			生き物調査	
10:00			班新聞づくり	
11:00			退所式	
12:00			持参弁当 (退所予定時刻 13:00)	
13:00	入所式・オリエンテーション			
14:00	ネイチャービンゴ	屋内レクリエーション		
15:00	ふりがえり			
16:00	夕べのつどい(自主活動)			
17:00	夕食			
18:00	活動準備			
19:00	プラネタリウム 天体観測	プラネタリウム		
20:00	入浴・休憩			
21:00	班会議・就寝準備			
22:00	消灯・就寝			

清掃分担一覧

- 1 各宿泊室と下の表の分担場所の清掃を行ってください。
(※宿泊室以外の清掃分担場所については、団体人数等により割り振りが困難な場合は、省略してもかまいません。)
- 2 宿泊室用の清掃用具は、向かい合った部屋の片方のロッカーの中に、2部屋分が入っています。
- 3 宿泊室以外の場所の清掃用具は、研修室、視聴覚室、宿泊棟1・2階リネン室、男女浴室脱衣場、研修棟下足室の各ロッカーの中にあります。

部屋名	分担場所	清掃方法
1 階東〈木の棟〉		
アセビ	管理棟ロビー	ほうきで掃く モップをかける
ブンゴウメ	宿泊棟1階東廊下	ほうきで掃く モップをかける
シラカバ	正面玄関下足室	ほうきで掃く ゴミを拾う
ツツジ	正面玄関	ほうきで掃く ゴミを拾う
クヌギ	宿泊棟1階洗面所	流しを洗う 床を拭く
コブシ	宿泊棟1階女子トイレ	便器を洗う 床を掃く
ブナ	女子大浴室	ブラシでみがく
シャクナゲ	女子脱衣室	ほうきで掃く モップをかける
ナラ	バリアフリートイレ (宿泊棟1階)	便器を洗う 床を掃く
ウツギ	宿泊棟小浴室	ブラシでみがく
1 階西〈山の棟〉		
たいせん大船	宿泊棟1階西廊下	ほうきで掃く モップをかける
くえひら崩平	研修室1・2	ほうきで掃く ゴミを拾う
くろたけ黒岳	研修室1・2	ほうきで掃く ゴミを拾う
せんすい泉水	研修室前廊下	ほうきで掃く モップをかける
わいた涌蓋	宿泊棟1階洗面所	流しを洗う 床を拭く
みまた三俣	宿泊棟1階男子トイレ	便器を洗う 床を掃く
くろいわ黒岩	ふれあい広場横廊下	ほうきで掃く モップをかける
ほっしょう星生	食堂入口廊下	ほうきで掃く モップをかける
はね万年	宿泊棟1階ホール	ほうきで掃く モップをかける
くじゅう久住	宿泊室裏下足室	ほうきで掃く ゴミを拾う

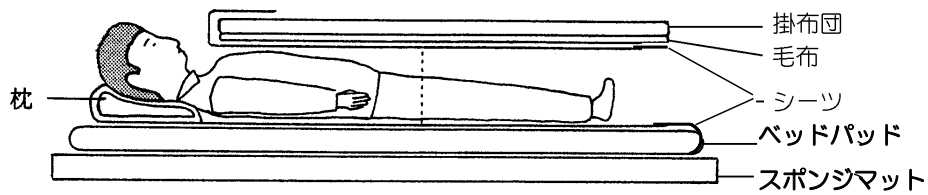
部屋名	分担場所	清掃方法
2 階東〈鳥の棟〉		
ウグイス	宿泊棟2階東廊下	ほうきで掃く モップをかける
メジロ	研修棟女子トイレ	便器を洗う 床を掃く
カケス	ふれあい広場	ゴミを拾う
ムクドリ	プレイホール渡り廊下	ほうきで掃く
ヤマドリ	視聴覚室	ほうきで掃く ゴミを拾う
ホオジロ	視聴覚室	ほうきで掃く ゴミを拾う
ホトトギス	宿泊棟2階洗面所	流しを洗う 床を拭く
コマドリ	宿泊棟2階女子トイレ	便器を洗う 床を掃く
モズ	談話室	ゴミを拾う
2 階西〈星座の棟〉		
うしかい	男子大浴室	ブラシでみがく
オリオン	男子脱衣室	ほうきで掃く モップをかける
さそり	宿泊棟中央階段	ほうきで掃く ゴミを拾う
おおいぬ	宿泊棟2階男子トイレ	便器を洗う 床を掃く
ヘルクレス	宿泊棟2階洗面所	流しを洗う 床を拭く
おおくま	研修棟男子トイレ	便器を洗う 床を掃く
はくちょう	大浴場横廊下	ほうきで掃く モップをかける
おとめ	宿泊棟2階西廊下	ほうきで掃く モップをかける
カシオペア	多目的トイレ	便器を洗う 床を掃く

寝具の取り扱い

宿泊棟

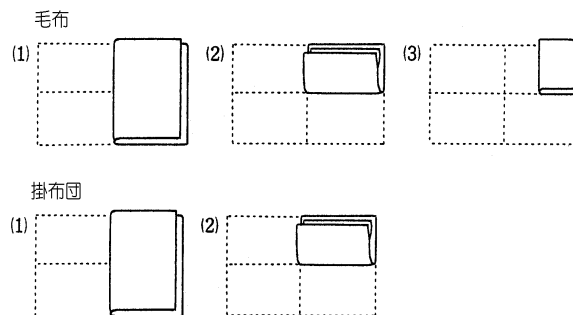
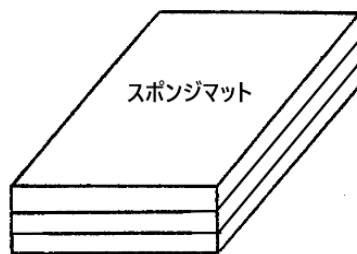
[ベッドメイキング]

- ① ロッカーの方を頭側にし、スポンジマットとベッドパッドを敷く。
- ② ベッドパッドの上にシーツを敷き、端を折り込む。
- ③ もう一枚のシーツを敷く。
- ④ シーツの上に毛布をかける。
- ⑤ 毛布の上に掛布団をかける。
- ⑥ 枕を枕カバーに入れる。



[寝具の片づけ]

- ① スポンジマットとベッドパッドを3つ折にする。
- ② 毛布は長い方の辺から3回折にする。
- ③ 掛布団は長い方の辺から2回折にする。



- ④ 下から、スポンジマット、ベッドパッド、毛布、掛布団、枕の順に重ねて足側に置く。



- ⑤ シーツと枕カバーを宿泊棟1階ロビーにあるそれぞれの返却袋にたたまずに丸めて入れる。

交通案内

